

日出町告示第8号

令和元年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

令和元年5月27日

日出町長 本田 博文

- 1 期 日 令和元年6月4日
 - 2 場 所 日出町議会議事堂
-

○開会日に応招した議員

河野 美華君	豊岡 健太君
安部 徹也君	川辺由美子君
衛藤 清隆君	阿部 真二君
上野 満君	金元 正生君
川西 求一君	岩尾 幸六君
土田 亮治君	池田 淳子君
工藤 健次君	熊谷 健作君
佐藤 二郎君	森 昭人君

○6月6日に応招した議員

○6月7日に応招した議員

○6月21日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

令和元年 第2回(定例)日出町議会会議録(第1日)

令和元年6月4日(火曜日)

議事日程(第1号)

令和元年6月4日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 承認第1号 平成30年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について

日程第7 承認第2号 平成31年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について

日程第8 承認第3号 日出町税条例等の一部改正について(専決処分)

日程第9 承認第4号 日出町税特別措置条例の一部改正について(専決処分)

日程第10 承認第5号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について(専決処分)

日程第11 議案第24号 令和元年度日出町一般会計補正予算(第1号)について

日程第12 議案第25号 消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備について

日程第13 議案第26号 日出町税条例の一部改正について

日程第14 議案第27号 日出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

日程第15 議案第28号 日出町家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

日程第16 議案第29号 日出町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

日程第17 議案第30号 日出町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

日程第18 議案第31号 物品の購入について

日程第19 同意第3号 日出町教育委員会委員の任命について

- 日程第20 報告第1号 平成30年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第21 報告第2号 平成30年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第22 報告第3号 平成30年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第23 報告第4号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
- 日程第24 報告第5号 和解及び損害賠償の額を定めることについて
提案理由の説明
散会の宣告
-

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
質疑・討論・採決
- 日程第6 承認第1号 平成30年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について
- 日程第7 承認第2号 平成31年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について
- 日程第8 承認第3号 日出町税条例等の一部改正について（専決処分）
- 日程第9 承認第4号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第10 承認第5号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第11 議案第24号 令和元年度日出町一般会計補正予算（第1号）について
- 日程第12 議案第25号 消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備について
- 日程第13 議案第26号 日出町税条例の一部改正について
- 日程第14 議案第27号 日出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
- 日程第15 議案第28号 日出町家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第16 議案第29号 日出町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を

定める条例の一部改正について

- 日程第17 議案第30号 日出町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
- 日程第18 議案第31号 物品の購入について
- 日程第19 同意第3号 日出町教育委員会委員の任命について
- 日程第20 報告第1号 平成30年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第21 報告第2号 平成30年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第22 報告第3号 平成30年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第23 報告第4号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
- 日程第24 報告第5号 和解及び損害賠償の額を定めることについて

提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（16名）

1番	河野 美華君	2番	豊岡 健太君
3番	安部 徹也君	4番	川辺由美子君
5番	衛藤 清隆君	6番	阿部 真二君
7番	上野 満君	8番	金元 正生君
9番	川西 求一君	10番	岩尾 幸六君
11番	土田 亮治君	12番	池田 淳子君
13番	工藤 健次君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	森 昭人君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 井川 功一君

次長 工藤 明美君

説明のため出席した者の職氏名

町長	本田 博文君	副町長	目代 憲夫君
教育長	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	土谷美香子君
総務課長	藤本 英示君	財政課長	白水 順一君
政策推進課長	木付 達朗君	契約検査室長	宇都宮正徳君
税務課長	今宮 明君	住民課長	堀 雅之君
福祉対策課長	伊豆田政克君	子育て支援課長	佐藤久美子君
健康増進課長	後藤 英樹君	生活環境課長	梶原 新三君
商工観光課長	藤原 寛君	農林水産課長	河野 一利君
都市建設課長	須藤 淳司君	上下水道課長	岩尾 修一君
教育委員会教育総務課長	帯刀 志朗君	教育委員会学校教育課長	小田 雅章君
社会教育課長	安田加津浩君	文化・スポーツ振興課長	岡野 修二君
監査事務局長	西村 浩明君	総務課課長補佐	河野 匡位君
財政課課長補佐	古屋秀一郎君		

午前10時00分開会

○議長（森 昭人君） 皆さん、おはようございます。令和元年第2回日出町議会定例会を開会するに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を賜り、感謝申し上げます。

まずは、新天皇陛下の御即位に対しまして、心から祝意を申し上げますとともに、夢と希望に満ちあふれた「令和」という新たな時代が平穩に築かれていきますこと、また、日出町にとって、日出町住民の皆様にとって、よりよい時代となりますことを心から御祈念を申し上げますところであります。

さて、今期定例会に提案されております議案は、承認5件、議案8件、同意1件、報告5件であります。議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

開会、開議の宣告

○議長（森 昭人君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、令和元年第2回日出町議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（森 昭人君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、6番、阿部真二君、10番、岩尾幸六君を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（森 昭人君） 日程第2、会期の決定について議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、5月27日の議会運営委員会におきまして、本日から6月21日までの18日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から6月21日までの18日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（森 昭人君） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、去る5月10日に、日出町役場において、大分県町村議会議長会役員会が開催されました。

役員改選が行われ、会長に玖珠町議会の石井龍文議長、副会長に私、森が選任され、就任いたしました。任期は、令和元年5月10日から2年間となります。

次に、全国町村議会議長会主催の令和元年度町村議会議長・副議長研修会が、去る5月28日、東京都千代田区の東京国際フォーラム・ホールにおいて、全国から1,800人を超える町村議会議長・副議長等の参加のもと開催されました。大分県下各町村の議長・副議長と参加いたしましたので、その概要について御報告をいたします。

はじめに、全国町村議会議長会、櫻井正人会長の開会挨拶に続き、去る3月に報告がありました「町村議会議員の議員報酬等のあり方最終報告」について、報告書の協議にかかわりました山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏ほか、大学教授お二人から、協議の経過を含めまして報告書に対する見解を講話いただきました。

報告された議員報酬をめぐる考え方を一部紹介いたしますと、「議会活動は従来よりも多様化し、活動量も増加している。それに適する報酬額が必要である。」「住民からは議会が見えない。

したがって、議員報酬削減の意識が強い。報酬増には、それに応える説明責任が求められている。」「報酬額と議員のなり手不足は連動している。しかし、報酬を増額すればなり手不足が解消するとは言えない。つまり、議会・議員の魅力を示さない限り報酬の増額はなく、なり手不足も解消をされない。」などとしており、本報告書を参考に議会力アップに努めていただきたいと思いますとしております。

続いて、平成30年度町村議会特別表彰を受けました3町村、長野県喬木村議会が「小規模議会の在り方を求めて～夜間・休日議会の挑戦～」と題し、また、鳥取県若桜町議会が「町民に寄り添う議会を目指して」と題し、京都府与謝野町議会が「町民に信頼され存在感のある議会を目指して」と題して、それぞれの議会での議会活性化の取り組みについて、わかりやすく事例を交えて発表をしました。

今回のこの研修の成果を議会運営に反映させるべく、また、変化が求められる新たな時代にふさわしい議会を目指して、今後とも議会の活性化に、皆様方とともに取り組んでまいりたいと考えております。

以上、甚だ簡単でございますけれども、令和元年度町村議会議長・副議長研修会の報告といたします。

次に、令和元年度第1回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、岩尾幸六君に報告をお願いします。10番、岩尾幸六君。岩尾君。

○議員（10番 岩尾 幸六君） おはようございます。それでは、杵築速見消防組合からの報告を申し上げます。

令和元年5月27日、第1回杵築速見消防組合議会臨時会が杵築市議会議事堂において開催されましたので、その概要を報告いたします。

杵築速見消防組合は、杵築市の市議会議員選挙に伴い、消防組合議会議長及び消防組合議員の交代がありました。はじめに、杵築市の消防議会議員に選任されましたのは、坂本哲知議員、田原祐二議員、泥谷修議員、田中正治議員、藤本治郎議員の5名が消防議会議員に推選されました。

また、昨年度までは、杵築市議会議員が議長を務めていましたが、改選とともに議長が不在となりましたので、議長選が開催されました。選挙の方法としては、地方自治法第118号第2項の規定により指名推選にて行い、副議長の私、岩尾が議長の当選人となりました。

そこで、副議長の私が議長に当選したことにより、副議長が欠員となりましたので、副議長選挙を日程に追加しました。選挙の方法としては、地方自治法第118号第2項の規定により指名推選にて行い、杵築市議会議員の泥谷修議員が副議長の当選人となりました。

次に、議案第5号杵築速見消防組合火災予防条例の一部改正については、住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の一部改正により、特定小規模施設用自動火災報知器設備を設置するこ

とで、住宅用防災警報器の設置免除が可能となったため、文字の修正を行うなどの改正を行うものです。議案第5号につきましては、慎重審議の結果、全会一致で可決であります。

次に、議案第6号監査委員の選任についてであります。

杵築市議会から選出されていましたが泥谷議員の任期が満了したので、日出町議会より選出されました安部徹也議員を新たに選任したく、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるもので、全員一致で同意されました。

次に、報告第1号平成31年度杵築速見消防組合補正予算（第1号）専決処分の承認を求めるものであります。

今年10月に行われるラグビーワールドカップに伴い、早急に部品の発注を行う必要が生じたために、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分しましたので、議会に報告し、承認を求めるもので、慎重審議の結果、全員一致で承認されました。

以上で、令和元年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、令和元年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、土田亮治君に報告をお願いします。11番、土田亮治君。土田君。

○議員（11番 土田 亮治君） それでは、報告をいたします。

令和元年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会が、去る5月23日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告申し上げます。

本臨時会に上程されました案件は、議案2件であります。

まず、選挙第1号議長の選挙についてであります。

杵築市議会議員一般選挙により欠員となっていました議長選挙が行われ、議長に日出町議会選出の私、土田亮治が選出されました。

議席の指定等につき、追加日程で副議長選挙が行われ、副議長に杵築市議会選出の加来喬氏が選出されました。

次に、議案第3号杵築速見環境浄化組合財政調整基金条例の制定についてであります。

緊急を要する事業等に備え、組合の健全な財政運営に資するため、条例の制定を行うものであります。

最後に、議案第4号杵築速見環境浄化組合し尿処理施設に関する条例の一部改正についてであります。

本年10月1日より、消費税及び地方消費税が、現行の8%から10%に引き上げられることに伴い、し尿くみ取り手数料を、18リットル当たり税込み165円から168円に改正するものであります。

以上、議案2件につきましては、審議の結果、全員一致で承認及び原案のとおり可決をされま

した。

これもちまして、甚だ簡単でございますけれども、令和元年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の報告を終わります。

○議長（森 昭人君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（森 昭人君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） おはようございます。本日、令和元年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知を申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多忙のところ、御出席を賜り、御審議をいただきますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に、魚見桜まつりについてであります。

3月17日、2019魚見桜まつりが開催されました。

昨年、「魚見桜を愛する会」を中心とした関係者の皆様方の御尽力により、魚見桜まつりが復活をいたしました。本年は、このお祭りが定着していくことに主眼を置き、さまざまなイベントが行われました。

これからも従来の伝統を守りつつ、町の観光スポットとしての魅力がさらに高まるとともに、魚見桜まつりが末永く続きますよう、地元の方と協力してまいりたいと考えております。

次に、東京・坐来日出フェアについてであります。

3月22日、東京・坐来大分で日出フェアを開催いたしました。当日は、旅行会社や出版社などの関係者28名を招待し、日出町の食材を使った特別コースのランチを味わっていただきながら、観光のプレゼンテーションを行ったところでございます。

今後も機会があれば、積極的に県外での観光PR活動に努めてまいりたいと考えております。

次に、交通死亡事故ゼロ500日達成記念式典についてであります。

5月10日、日出警察署と杵築警察署が統合した2012年4月以降、はじめて杵築日出警察署管内の交通死亡事故ゼロ500日を達成いたしました。

杵築日出警察署署長をはじめ、関係者約120名の参加のもと、式典がとり行われました。式典後には、大分県警察音楽隊の演奏や交通安全街頭啓発が行われました。私からは、関係者の皆様方に、2つの国道が交わる日出町は交通の要衝ですが、交通死亡事故ゼロの記録が更新されることはもとより、交通事故がゼロになることを目指して、行政として引き続き努力していくことをお話いたしました。

次に、第34回城下かれい祭りについてであります。

5月11日、第34回城下かれい祭りを開催いたしました。

ことは1日のみでの開催でしたが、晴天にも恵まれ、2万8千人もの方々の御来場をいただきました。

メインステージを設置した日出小学校や城下海岸を中心に、ふるさとレストラン、漁船遊覧ツアー、お魚つかみどり大会、ハローキティ・グリーティング、花火大会などの催しを実施し、盛況のうちに終了することができました。

また、2日間開催いたしました城下かれい賞味会では、例年同様の約900食を御賞味いただきました。御協力をいただきました賞味会料理店をはじめ、出演者、出店者の皆様方にお礼を申し上げますとともに、運営に御尽力をいただきました各種団体の関係者の方々に、心から感謝を申し上げます。

次に、防災パトロールについてであります。

5月23日、自衛隊大分地方協力本部別府地域事務所、大分県、国土交通省、杵築日出警察署、杵築速見消防組合など、関係10団体の防災担当者に参加していただき、町内の防災パトロールを実施いたしました。

当日は、日出町の災害対策の状況や危険箇所の説明をした後、町内の急傾斜地崩壊危険箇所2カ所、老朽ため池1カ所を巡視いたしました。その後の検討会では、全関係機関から御意見をいただき、情報の収集を行い、共有することに加えて、住民の防災意識の向上にも努める必要があることを確認いたしました。

次に、第72回大分県民体育大会についてであります。

5月26日、大分市の昭和電工武道スポーツセンターのオープニングイベントの一環として、第72回大分県民体育大会・第14回大分県障がい者スポーツ大会合同開会式が開催されました。

今年度は、ラグビーワールドカップ日本大会が秋に行われる関係で、県民体育大会は、6月22日からの3日間を主日程に、豊肥ブロックを中心に実施されます。

日出町からは、26競技に441名の選手団で臨みます。日出町選手団の活躍を期待しているところでございます。

次に、平成30年度の決算見込みにつきまして、御報告申し上げます。

一般会計の決算見込みにつきましては、歳入は98億546万円、歳出は96億4,029万円となっており、形式収支を1億6,517万円と見込んでおります。実質収支におきましても黒字を計上することができましたが、昨年度に引き続き、財政調整基金等の基金を取り崩し、財源の補填を行う決算となる見込みであります。

各特別会計の決算見込みにつきましては、国民健康保険特別会計で4,074万円、介護保険

特別会計保険事業勘定で2,118万円、公共下水道事業特別会計で13万円、後期高齢者医療特別会計で80万円の剰余金が見込まれております。

農業集落排水事業、漁業集落排水事業、介護保険サービス事業勘定の各特別会計では、歳入歳出差し引きゼロとなっております。

水道事業会計につきましては、収益的収支で9,547万円の利益が見込まれております。資本的収支では、差し引き1億3,963万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填いたします。

以上、平成30年度の決算見込みについて御報告いたしました。

各会計とも厳しい財政状況ではございましたが、議会の皆様の御理解と御協力をいただきながら財政運営ができましたことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

以上、甚だ簡単でございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） これで行政報告は終わりました。

地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので、御報告いたします。

日程第5. 委員長報告

○議長（森 昭人君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成31年第1回日出町定例会において、閉会中の審査に付された所管事務調査等の結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 金元正生君。金元正生君。

○総務産業常任委員長（金元 正生君） おはようございます。

それでは、総務産業常任委員会の閉会中の審査について、御報告をいたします。

当委員会は、去る5月16日に、町長以下所管各課の課長の出席を求め、委員全員出席のもと、事務調査と現地調査を行いましたので御報告をいたします。

まず当日は、現地調査から始めましたが、委員会開会后、町長は公務のために町長室にて待機、安部副委員長は体調不良のため、後の日程については欠席をしております。

はじめに、現地調査についてでございますが、コミュニティバスの藤原・赤松線の路線を説明を受けながら走行し、その後、政策推進課から提出資料をもとに、バス停別の乗降調査、民間バスのダイヤ変更後の運行状況、本年4月ニーズ調査の説明を受け、委員から、一概に費用対効果を望む事業でもなく、デマンドタクシーや乗降する方の状況により条件も異なるが、タクシー初乗りのチケットの配付等、コストも考慮しなければならないが、高齢化が加速する中で、少しでも利用者のニーズに合った形での改善を望む意見に対しまして、今議会終了後に各地区説明会を予定しており、現在の利用状況が6路線合算で、1便当たりの平均が1.9人ですので、これま

での調査とあわせて生の声を聞き、総合的に近隣市町村との連携も含めた長期ビジョンでの対策を検討するとのことをございました。

次に、事務調査については、各課から事業報告を受け、主たる事業についての報告をいたします。

まず、ふるさと納税について、法務省の今月からの法規制への対応を含めた本町の取り組み状況についての質問がございました。

課の体制を見直し、これまで兼務としていた職員を専任にし、さらに、返礼品に関して熟練した再任用職員を配置し、地場産品に該当しない20品ほどは3月末で外し、約30品目の開発を進めており、現在137の品数を早い段階で150以上に、また、従来のふるさとチョイスから、昨年11月2日楽天サイト、今月の5月24日にはさとふるサイトにも参入し、昨年度実績の4,600万円からプラス1億上乗せした1億5千万円を目標に進めているとのことをございました。

次に、総務課からは、旧豊岡ふれあいセンター分館整備事業について、これまでの経過報告を時系列で受ける中、より充実した整備ができるよう、九州防衛局に補助事業計画書を提出し、受理されているとの報告を受け、委員から、地元との利用や管理を含む今後のスケジュールの確認があり、地元管理の了解は得ており、具体的な利用計画についての打ち合わせを今後行う予定とのことで、地元地区による管理体制を明確にし、今後予想される施設の使用状況によっては改装状況も変更が発生する可能性もあり、年間計画や稼働率を整理して早い時期での取りまとめを要望したところでございます。

次に、交流広場HiCaLiの利用実績についての報告を受け、委員から、多目的室1を除く多目的室2、3、会議室についての稼働率がかなり低い。リース料や維持管理費等相当な費用がかかっており、なぜ低いのか調査した上の段階になるが、稼働率が上がるような対策を考えていくこと。また、空き部屋にするよりは、利用したい団体等への無料貸し出し等、もっと柔軟に考えてはとの意見も出され、実態調査を行い、利用方法や宣伝方法を検討するということであります。

次に、財政課につきましては、重点項目である川崎工業団地について、建物、土地を含めたマネジメントを、専門業者を入れて早い時期に方向性を出さないと、現状では、企業誘致にしてもその都度必要経費をかけている状況で、今後の日出町を左右する施設になりかねないという意見に対して、体育館側の北側未整備用地5ヘクタールも、今の状況ではなかなか前に進まないため、昨年度予算で測量設計だけは済ませている状況で、造成して企業を誘致をしたいところだが、造成に2億から3億かかるため、今の財政状況では非常に厳しく、また工場棟のファブイーストに関しても、現状のままでは貸し付けが難しく、改修を行えば収支が合うのかという問題に直面し、

改修が必要な棟については貸し付けをせずに、今年度から工場棟だけで5千万円以上の収入になり、将来的には積み立てをと考えているが、現状では一般財源に充てざるを得ない状況である。早い時期に方向性を出したいとのことであります。

次に、契約検査室、税務課から概要説明ののち、生活環境課については、調査並びに依頼が多く出されましたが、特に高齢者の免許返納と事故防止関連で、町内の70歳以上の免許保有者数の調査依頼、また、免許返納者の状況については、昨年は89件、今年度は4月に入ってから昨年以上の返納者率であり、今後はさらにふえると予測される状況であることから、運転免許証自主返納者支援の周知徹底を依頼しております。

続いて、商工観光課については、杵築市の某会社が閉鎖し、日出町在住の従業員数約100人について、県と連携して相談窓口等を開設して、できる限り転出しない方向でフォローしていただきたいとの意見が出され、これに対して、現在、杵築市は県と協議を進めており、本町としても、近隣の自治体と連携し、県の工業振興課の情報収集を行いながら最善のフォローに努めるということでもあります。

次に、城下かれい祭りについてでございます。入場者数は1万5千人、花火大会は1万3千人という報告を受け、委員から、規模を縮小して以前と比べ、なくなったものが多く、お祭り自体の名称を含め、事業内容の精査をし、あり方を見直す時期にきているのではないかという意見に対し、今回は、町開催が昨年までの2日開催から1日開催に変更して、御意見も既にいただいている中で、多々不手際等もあり、さらに情報収集をした上で、どこに趣を置くか、また、それに合致した祭りになるよう再度見直し、次年度に活かしていきたいとのことでありましたが、総じて、町民の方の多くは、昨年までの2日開催を1日開催にしたことについて、凝縮したというよりは短縮したと捉えている方たちが多い旨を伝えております。

次に、農林水産課、農業委員会では、日出町経営安定たい肥活用事業について、JAとの意見交換会の際に、牛ふんたい肥を必要とする農業者が多い中、町内で牛ふんを提供してくれる酪農家がいなく購入できない状況についての対応は、との問いに、山香の活性化センターからJA経由で話が来ており、利用者数と購入者数を調整し、今年度は循環型ではなく経営安定面から補助率を検討し対応するとのことでございます。

また、資源管理型事業にナマコの養殖が入っていないが、との問いに、漁業者との打ち合わせの中で、今回は新たにサザエに取り組むようになり、今年度計上した予算内で取り組みたいと考えているので、再度日出支店と打ち合わせを行うとのことであります。

農業委員会については、委員から、受け付け書類の処理について不備が非常に多く見受けられるため、適切な処理をするよう意見がございました。

次に、都市建設課については、さざんか通り商店街から産業通りまでの区間で、スピードの出

し過ぎによる事故も多く、ハンプや標識等の設置をして、スピード超過の抑止、事故低減を図るため、試験的に若宮八幡の通りでハンプ設置後の検証結果の問いに、ハンプを設置してから、独自の調査では過去のデータがなく比較の効果はわからないが、30キロの法定速度内との調査が出ており、警察のほうも、ETCを使って時間帯やスピードの調査を行う予定があるとのことで、調査情報が取れ次第、報告をいただくようになっております。

最後に、上下水道課でございますが、委員から、下水道管路の劣化調査の結果は、の問いに、下水道は硫化水素が多く発生し、以前使用していたコンクリート製のヒューム管の劣化が確認できている状況であり、詳しくは、本定例会の委員会にて資料を作成して説明予定でございます。

次に、公共下水道の普及率が鈍化して伸びていないが、今年度の面整備の予算について、の質問に、補助金と起債合わせて2,500万とのことでございます。また、国の方針で、2025年度までに、全体計画の整備率95%を達成するようにとの指導のもと、合併処理浄化槽の機能が格段に向上しており、今後については、莫大な費用をかけ、下水道の面整備を行うことが困難な状況でもあり、県下の自治体も、現行計画から縮小する方向で検討に入っており、日出町としても同様の検討に入りたい旨の説明がございました。

以上で、閉会中の総務産業常任委員会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 衛藤清隆君。衛藤清隆君。

○福祉文教常任委員長（衛藤 清隆君） おはようございます。

福祉文教常任委員会の閉会中の所管事務調査並びに現地調査の御報告をいたします。

当委員会は、閉会中の5月13日に、町長、教育長、担当課長の出席をいただき、委員全員出席のもと、委員会を開催いたしました。

事務調査では、まず、教育総務課より、要保護及び準要保護児童生徒援助費の説明があり、対象家庭には一律の金額を支給するとのことでした。

また、学校給食センター建設事業については、2021年の新施設供用開始に向けて、現在、農振地域の除外と農地転用を申請しているとのことです。

学校教育課からは、各学校独自の体力向上プランの実施を目指す体力アップおおい推進事業、また、小中学校にALT、外国語指導助手を配置する教育の推進事業の説明がありました。

社会教育課からは地区公民館等の組織改革についての説明があり、委員からの意見で、地区館の事業及びあり方について、今後の検討課題としたところです。

文化・スポーツ振興課からは概要説明があり、委員より、体育施設周辺の整備・管理について、各大会並びに行事前にはぜひチェックをお願いしたいとの意見をいただいたところです。

町立図書館からは概要説明があり、課題解決支援業務で、住民ニーズに応じたレファレンスサービスの内容についての質問には、本や資料について調べたいことがあれば、コンピューター

で検索し、情報提供できる体制をとるとのことです。

学校給食センターからは、3月に食物アレルギーをもつ児童生徒の一人がじんま疹を発症した件を受けて、学校給食における食物アレルギー対応について、食材の発注、検収、調理内容の確認など管理体制を強化し、細心の注意を払いながら対応していくとのことでした。

住民課からは、人権擁護委員の人権擁護活動に対し、協力・援助を行う等の概要説明がありました。

福祉対策課からは、避難行動要支援者個別避難計画を策定するとの説明がありました。

子育て支援課からは、放課後児童クラブ事業、また児童クラブの運営状況について、委員からの質問に対し、今年度より委託内容を見直し、委託料に水道光熱費を組み込んでいるとの回答でした。

そのほか、健康増進課、会計課、監査事務局から概要説明をいただきました。

現地調査では、川崎なかよし児童クラブの視察を行いました。川崎なかよし児童クラブでは、預かり人数が多く、本年度は、5年生から4年生以下に変更したとのことでした。また、建物がプレハブづくりのため、維持管理費の光熱費が高額になるとの意見をいただいたところでした。

新給食センター建設予定地では、担当課長の説明で、今は、埋蔵文化財試掘調査を始めているところで、状況に変化があれば報告するとのことでした。

以上、甚だ簡単ですが、福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、議会活性化特別委員会委員長 川西求一君。川西求一君。

○議会活性化特別委員長（川西 求一君） 議会活性化特別委員会は、閉会中の5月9日に委員会を開催いたしましたので、その概要を御報告いたします。

まず、議会中継についてであります。この現有議場施設を利活用し、ネット配信に向け、類似の先進事例の研修も含めまして、より効率的・経済的手法を引き続き調査していくことを委員会で確認をいたしましたところでした。

次に、日出町子ども議会についての確認と今後の対応につきまして、協議を行ってまいりました。

議長と、並びに私、委員長とで去る4月4日、子ども議会の開催につきまして、教育長及び町長との協議、要請を行ったところでした。御両者とも、さっそくの理解と積極的実施に向けた回答をいただき、そして、その後、スケジュールと要領案もいただきましたので、その内容を委員会に報告し、確認を行いました。目下のところ、夏の8月23日金曜日に向けて開催のスケジュールを進めているということです。仮称ではありますが、「令和元年第1回日出町子ども議会」この開催スケジュールに向けた取り組みは、教育委員会が主体となって行っていただくこととなりますけれども、我々委員会としても、日出町の将来を担う子供たちのため、それぞれの分野

と連携を持ち、積極的に取り組みに参加することを申し合わせたところです。

なお、当事案につきましては、議員の皆様には、その都度御報告を申し上げていきたいと思っておりますので、何とぞ御協力のほど、よろしくお願いいたします。

次に、日出町議会におきます災害対策マニュアルの作成についてであります。

本案件につきましては、これまで、議会の視察等で検証させていただきました、いろんな自治体との貴重な被災体験からの教本等を参考にしながら、本来委員会で協議を行ってまいるので、日出町議会災害対策マニュアル案、これにつきまして、参考として作成いたしましたので、それを委員の皆さんに配付しながら、それぞれの委員により、内容を吟味していただいた上で、今期定例会中の委員会において協議を進めてまいる所存です。

以上、甚だ簡単ではありますが、議会活性化特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 池田淳子君。池田淳子君。

○議会報編集特別委員長（池田 淳子君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、閉会中の4月22日と5月7日に委員会を開催し、3月議会の内容を報告するひじ議会だより116号の編集を行い、5月15日に各区長に配付をしたところです。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の御報告といたします。

○議長（森 昭人君） 以上で委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（森 昭人君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第6. 承認第1号

日程第7. 承認第2号

日程第 8. 承認第 3 号

日程第 9. 承認第 4 号

日程第 10. 承認第 5 号

日程第 11. 議案第 24 号

日程第 12. 議案第 25 号

日程第 13. 議案第 26 号

日程第 14. 議案第 27 号

日程第 15. 議案第 28 号

日程第 16. 議案第 29 号

日程第 17. 議案第 30 号

日程第 18. 議案第 31 号

日程第 19. 同意第 3 号

日程第 20. 報告第 1 号

日程第 21. 報告第 2 号

日程第 22. 報告第 3 号

日程第 23. 報告第 4 号

日程第 24. 報告第 5 号

提案理由の説明

○議長（森 昭人君） 日程第 6、承認第 1 号平成 30 年度日出町一般会計補正予算（専決第 1 号）についてから、日程第 24、報告第 5 号和解及び損害賠償の額を定めることについてまでの承認 5 件、議案 8 件、同意 1 件、報告 5 件を一括して上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、承認 5 件、議案 8 件、同意 1 件、報告 5 件であります。以下、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、承認第 1 号平成 30 年度日出町一般会計補正予算（専決第 1 号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ 4 億 6 千 9 万円を追加し、補正後の予算の総額を 9 億 9,672 万 7 千円としております。

補正をいたしました内容は、歳出におきましては、まちづくり基金積立金の増額を計上しております。歳入におきましては、最終的な決算見込みに伴い、特別交付税、地方消費税交付金等を増額し、町債及び財政調整基金繰入金等の減額により財源調整をしております。

次に、承認第 2 号平成 31 年度日出町一般会計補正予算（専決第 1 号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ2,305万円を追加し、補正後の予算の総額を101億8,905万円としております。

補正いたしました内容は、歳出におきましては、平成31年度地方創生推進交付金対象事業が決定したことに伴うタウンプロモーション推進事業、本年10月1日に予定されている消費税率及び地方消費税率の引き上げが消費に与える影響を緩和するためのプレミアム付商品券事業の関連予算を計上しております。

歳入におきましては、事業実施に伴う地方創生推進交付金等の国庫支出金を計上し、財政調整基金繰入金にて財源調整をしております。

次に、承認第3号日出町税条例等の一部改正について（専決処分）であります。

地方税法等の一部改正に伴い、主に平成31年4月1日から施行となるものにつきまして、所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第4号日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）であります。

減収補填制度を規定している政省令のうち、平成30年度末に期限が到来するものについて改正が行われたため、所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第5号日出町国民健康保険税条例等の一部改正について（専決処分）であります。

地方税法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、国民健康保険税に係る課税限度額及び軽減措置の判定基準額について、所要の改正を行ったものであります。

以上、承認5件につきましては、地方自治法179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、同条第3項の規定に基づき、議会に報告し、承認を求めるものであります。

次に、議案第24号令和元年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ5,355万9千円を追加し、補正後の予算の総額を102億4,260万9千円とするものであります。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、総務費では、地域コミュニティ助成金を活用した、藤原一北区自治公民館エアコン整備費等の予算を計上しております。また、プレミアム付商品券発行事務等の予算を計上しております。

民生費では、幼児教育・保育無償化に伴うシステム改修委託料等の予算を計上しております。

農林水産業費では、離農に伴う農業次世代人材投資事業過年度返還金の予算を計上しております。

教育費では、新規事業でありますカリキュラムマネジメント調査事業等の予算を計上しております。

歳入予算につきましては、事業実施に伴う国庫支出金、県支出金、諸収入等を計上し、財政調

整基金繰入金にて財源調整しております。

次に、議案第 25 号消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備についてであります。

令和元年 10 月 1 日から、消費税及び地方消費税の税率が改正されることに伴い、関係条例の整備を行うものであります。

次に、議案第 26 号日出町税条例の一部改正についてであります。

地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第 27 号日出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正についてであります。

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法律施行令の改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第 28 号日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてであります。

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令に基づき、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第 29 号日出町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてであります。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令に基づき、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第 30 号日出町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正についてであります。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令に規定する、特定個人情報の提供を行うことができる「事務」及び当該事務を処理するために必要な「特定個人情報」の一部が改められたこと等に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第 31 号物品の購入についてであります。

消防小型ポンプ積載車を購入することについて、町有財産条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、同意第 3 号日出町教育委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員に就任いただいております阿部雅子氏の任期が、令和元年 6 月 24 日で満了することに伴い、引き続き同氏を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

次に、報告第1号平成30年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

平成30年度日出町一般会計補正予算におきまして、御承認いただきました豊岡小学校空調設備整備事業などの7事業について、予算総額1億6,137万9,214円を平成31年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものでございます。

次に、報告第2号平成30年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

平成30年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）におきまして、御承認いただきました公共下水道事業施設整備費383万3,760円を平成31年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものでございます。

次に、報告第3号平成30年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告についてであります。

町道法花寺線配水管布設替工事につきまして、旧配管が想定外の箇所に埋設されていた等の影響で工期延長を行いました。そのため、配水管布設替工事費1,715万9,040円を平成31年度に繰り越しましたので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告するものでございます。

次に、報告第4号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成30年度決算に関する書類及び平成31年度事業計画に関する書類を提出するものであります。

次に、報告第5号和解及び損害賠償の額を定めることについてであります。

損害賠償請求事件に関して、示談書を交わし、損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分いたしましたので、同条第2項の規定により議会に報告するものであります。

以上、甚だ簡単ではございますが、本定例会に御提案申し上げます議案につきまして御説明を申し上げます。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（森 昭人君） 提案理由の説明が終わりました。

散会の宣告

○議長（森 昭人君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定

しました。御苦労さまでした。

午前11時02分散会
